

2023年  
3月議会

# こんにちはは日本共産党 曾我部 博隆 です

稲沢市議会報告

NO. 47

編集・発行 曾我部 博隆 稲沢市祖父江町本甲神明前75-23  
☎ 0587-97-6105 FAX 0587-97-6189  
mail sogabe-hirotaka@outlook.jp



## 敵基地攻撃能力の保有は 非核平和宣言に逆行 市長「国政レベルで判断を」

3月議会の一般質問が9、10、13日の3日間行われ、日本共産党の曾我部博隆市長は13日に、①戦争する国にしないために、

曾我部市長は、岸田政権は「安保3文書」を昨年末に閣議決定し、敵基地攻撃能力の保有、軍事費を5年間で43兆円に増やす大軍拡に暴走していると指摘し、敵基地攻撃能力の保有（反撃能力）は憲法違反だと市長の見識をただしました。

### 「非核・平和都市」として抗議を

加藤錠司市長は「反撃能力の保有と憲法の関連性について、国政レベルでの幅広い議論の中で、慎重に判断される」と述べるだけでした。

### 外交努力を

加藤市長は「宣言に基づき、原爆・ネル展、平和記念堂とう、平和行進など非核平和事業を展開している」といいながら、「国の動向を見守る」と述べるだけでした。

## すべての学校を存続せよ

教育委員会は「稲沢市の義務教育と学校のあるべき姿」で標準規模校をしめし、学校統廃合を進めようとしています。

### 「学校施設基本計画」 学校統廃合を策定

曾我部市長は「標準規模校は教育学的に優位といえる研究成果に基づいたものか」ただしました。荻須正偉教育部長は「研究成果に基づいたものではない」と答えざるを得ませんでした。

曾我部市長は「標準規模校は教育学的に証明されていない基準を学校統廃合の基準に持ち込むのは問題だと指摘しました。」

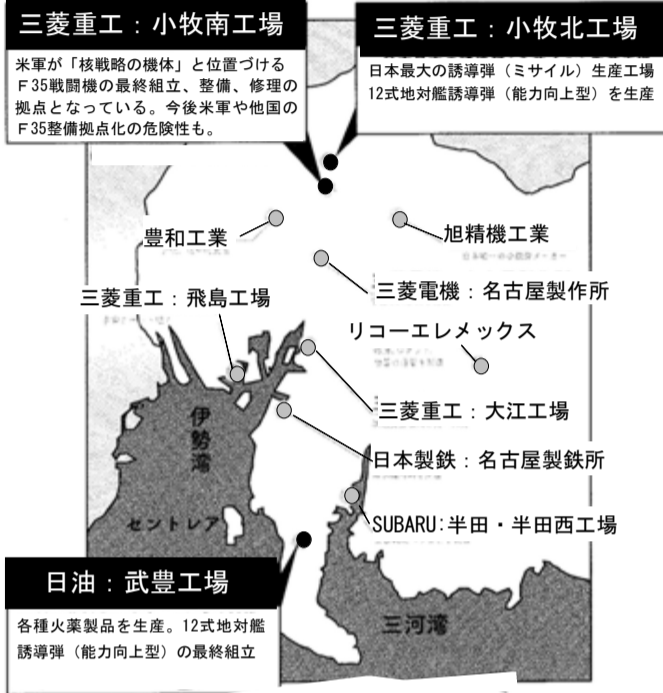
荻須教育部長は計画策定に当たり「公募委員を含む委員会を設置し、パブリックコメントも行い、来年度中に策定する」「同委員会は原則公開する」と答えました。

### 少人数学級を進めよ



新型コロナ対策で、少人数学級の大切さを実感し、小学校は35人学級化を進めています。中学2・3年生は40人のままです。

## 愛知県は敵基地攻撃能力の軍需生産の一大拠点



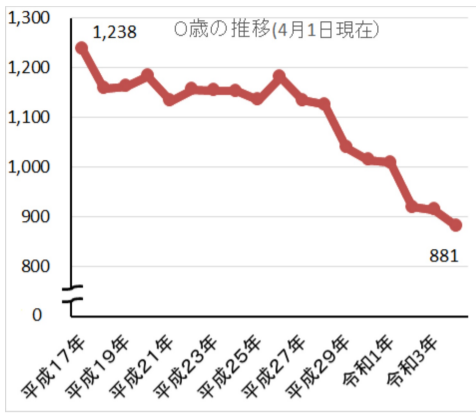
「安保3文書」は日本が攻撃されていなくても、敵基地攻撃能力を使って、アメリカと一緒に相手国を武力攻撃できると明記しています。

「稲沢市の義務教育と学校のあるべき姿」でいう標準規模  
小学校  
①学級数は12〜24学級  
②通学距離の限度を片道4km（それ以上の場合バス・スクー  
ルバス等の活用）  
中学校  
①学級数は6〜24学級  
②通学距離の基準は定めな  
い

学校統廃合より、中学、高校を含め一層の少人数学級を進め、ひとり一人を大切にす  
る教育を行うべきです。

# 少子化対策いうなら 教育費の支援、軽減を

稲沢市の少子化は深刻で、対策は待ったなしの課題です（左グラフ参照）。



国が行った調査（2020年）で、「育児を支援する施策として何が重要か」との問いに「教育費の支援、軽減」が69.7%でダントツの一位です。

大学生になると負担は格段に増えます。国立大学の授業料は年間54万円、私立は平均93万円です（文科省調べ）。大学卒業時に多額のローンを抱えることとなります。

曾我部博隆市議は、国に返済不要の奨学金制度の充実を求めるべきだと主張しました。

**保育士の配置基準見直しを**

曾我部市議は、保育園等での保育士による虐待の背景に配置基準の貧しさがあると指摘し、国に配置基準の見直しを求めるべきだと指摘しました。

水谷豊子ども健康部長は「全国市長会として保育士の配置基準を見直すよう求めていく」と答えました。



**給食費を無償に**

曾我部市議は、4月から半年間学校給食に1食50円の補助を行うが、10月から全額負担に逆戻りする。給食費を無償にするべきだと主張しました。

荻須正偉教育部長は「年間5億6千万円かかる」として拒否しましたが、国に無償化を働きかけると答えました。

給食費の無償にかかる予算は国全体で4451億円程度です。防衛費より文教予算を抜本的に増やし、給食費を無償にするべきです。

## 開発優先改め くらしにまわせ

基金 171億円

曾我部議員は一般会計予算、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療特別会計予算に反対しました。主な理由は次の通りです。

第1に、市民の願いに反する開発優先のまちづくりになっていること。国府宮駅前の再整備や4つの土地区画整理事業の計画は、地権者等の理解を得ることができず、行き詰まっています。開発ありきでなく、どういうまちづくりがいいか、市民の声を聞き、すすめるべきです。

第2に、開発の財源を捻出するために、公共施設の廃止、統廃合をすすめていますが、これで住みよいまちになるのでしょうか。

市立保育園や小学校を半減しようとしています。また自校調理をなくし、給食センター（共同調理場）化する計画です。また国言いなりでは国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料も見直しのたびに引き上げは必ずです。こうしたまちづくりでいいのか問われています。

### 新年度予算

## 紙おむつ代配布、体育館にエアコン設置 市民の声も反映

- パリオリンピックに中学生派遣
- 市制65周年記念にNHK「新・BS日本のうた」を招聘（10月5日）
- パリオリンピック聖火リレーに中学生を派遣（来年3月）
- 総合文化センター解体（23～25年度）
- 18歳まで医療費無料
- 乳児おむつ用品等配布
- 六輪児童クラブの設計
- 六輪小学校の敷地内に児童クラブを整備するための設計を行う。
- 18歳までの医療費を無料
- 児童発達支援センター設計
- 大里オリーブ児童センターリニューアル工事
- 節目歯科検診の充実
- 大里東小学校改築
- 大里東小学校を改築するための設計等を行う（24年度実施設計、25～27年度工事）。
- 大里自由通路の屋根検討
- JR稲沢駅東西自由通路の屋根検討
- 自由通路に屋根設置を検討するための基礎調査、既設橋脚の耐震性能の調査を行う。
- 雨水流出抑制施設設置に補助
- 配膳室に空調を整備
- 校舎等トイレの洋式化
- 長寿命化改修
- 配膳室に空調を整備
- 校舎等トイレの洋式化
- 長寿命化改修
- 大里東小学校改築
- 大里東小学校を改築するための設計等を行う（24年度実施設計、25～27年度工事）。
- 大里自由通路の屋根検討
- JR稲沢駅東西自由通路の屋根検討